

稚内市・利尻富士町・礼文町

宗谷管内の「みなと」で下記イベントを開催します

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染拡大の影響により軒並み中止となっていた各種イベントですが、今年は感染防止対策を徹底し、各みなとで様々なイベントを開催する予定です。観光客も徐々に回復傾向にある中、みなとにも「にぎわい」がやってきます。

※写真は前回開催時のものです。

※新型コロナウイルスの感染状況によりイベントの中止またはイベント内容が変更になる場合があります。



【稚内市】

➤ 7月8日（金）ぱしふいっくびいなすが稚内港に寄港

稚内港末広ふ頭にクルーズ船「ぱしふいっくびいなす」が寄港します。稚内港にクルーズ船が寄港するのは、令和元年8月29日以来約2年10ヶ月ぶりとなります。当日は、花火や海峡太鼓などのお見送りイベントなどが実施される予定です。



➤ 7月16日（土）「WAKKANAI みなとコンサート」を開催

土木学会選奨土木遺産である北防波堤ドームで、「第18回 WAKKANAI みなとコンサート」が開催されます。このイベントは「稚内のみなとを考える女性ネットワーク」が主催し、市内で活動する合唱団やダンスチームなどが、ステージで日頃の練習成果を披露します。



【利尻富士町】

➤ 7月17日（日）「みなとピアガーデン」を開催

利尻島鷺泊港フェリーターミナル横で「みなとピアガーデン」が3年ぶりに開催されます。おいしい海産物の焼き物やジンギスカンのほか、大人気のウニ取り体験など各種催し物が行われます。また、同日鷺泊港出発のフェリー全便でお見送りイベントも開催されます。



【礼文町】

➤ 7月23日（土）「うめーべやフェスティバル」を開催

礼文島香深港では、礼文島で大人気のイベント、水産まつり「うめーべやフェスティバル」が3年ぶりに開催されます。礼文島のうまいもの（ホッケやウニなど）を集めた一大イベントですが、今年は新型コロナウイルスの感染対策により例年より規模を縮小して開催する予定です。



奥尻町

奥尻島の養殖サーモン初水揚げ

【奥尻町】

奥尻町は去年11月から港のいけすにトラウトサーモンを放流して試験的に養殖を行ってきました。いけすはアワビの養殖用のものを活用し、6月9日に約750尾が水揚げされました。この養殖サーモンは冬に育てられることから『淡雪』と名付けられていて、今年の11月から規模を拡大して試験養殖を行うことにしています。

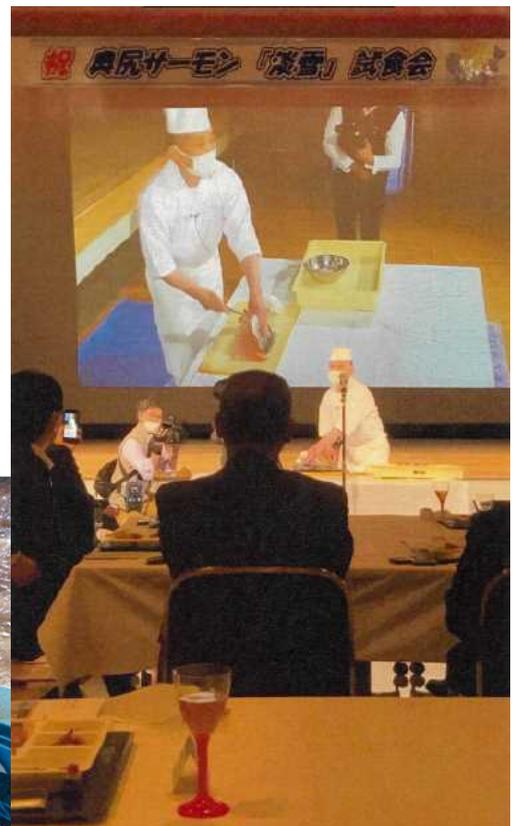
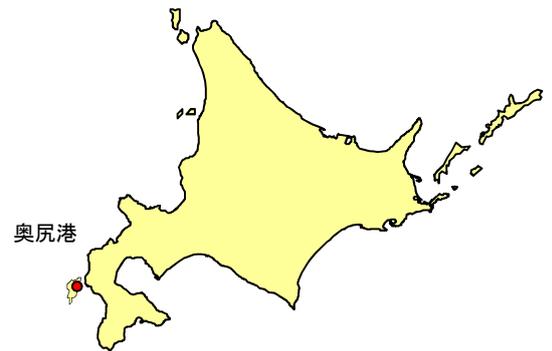
また、現地では試食会も開かれ、地元の料理人が作った刺身やソテーなどが提供されました。

試食したひとからは「こってりした脂ではなくあっさりとした脂でおいしいです。色もきれいで、すごくいい商品になると思います」と話していました。

今後、奥尻島の養殖サーモンがブランド化され、奥尻の特産品として根付いていくことを願います。



水揚げされたトラウトサーモン『淡雪』



『淡雪』の試食会の様子